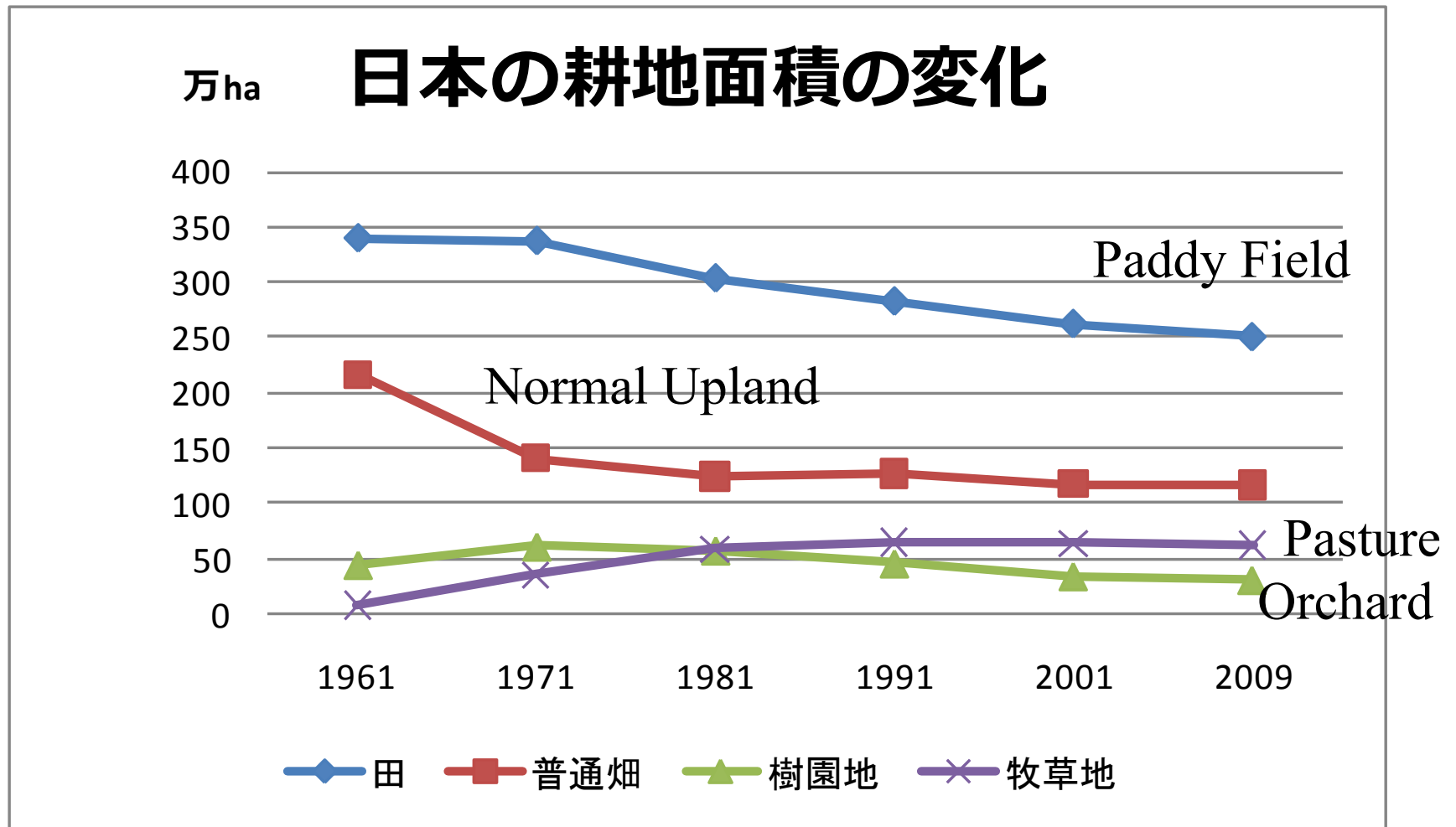


農業に対する試練の時代

帯広畜産大学

筒木 潔

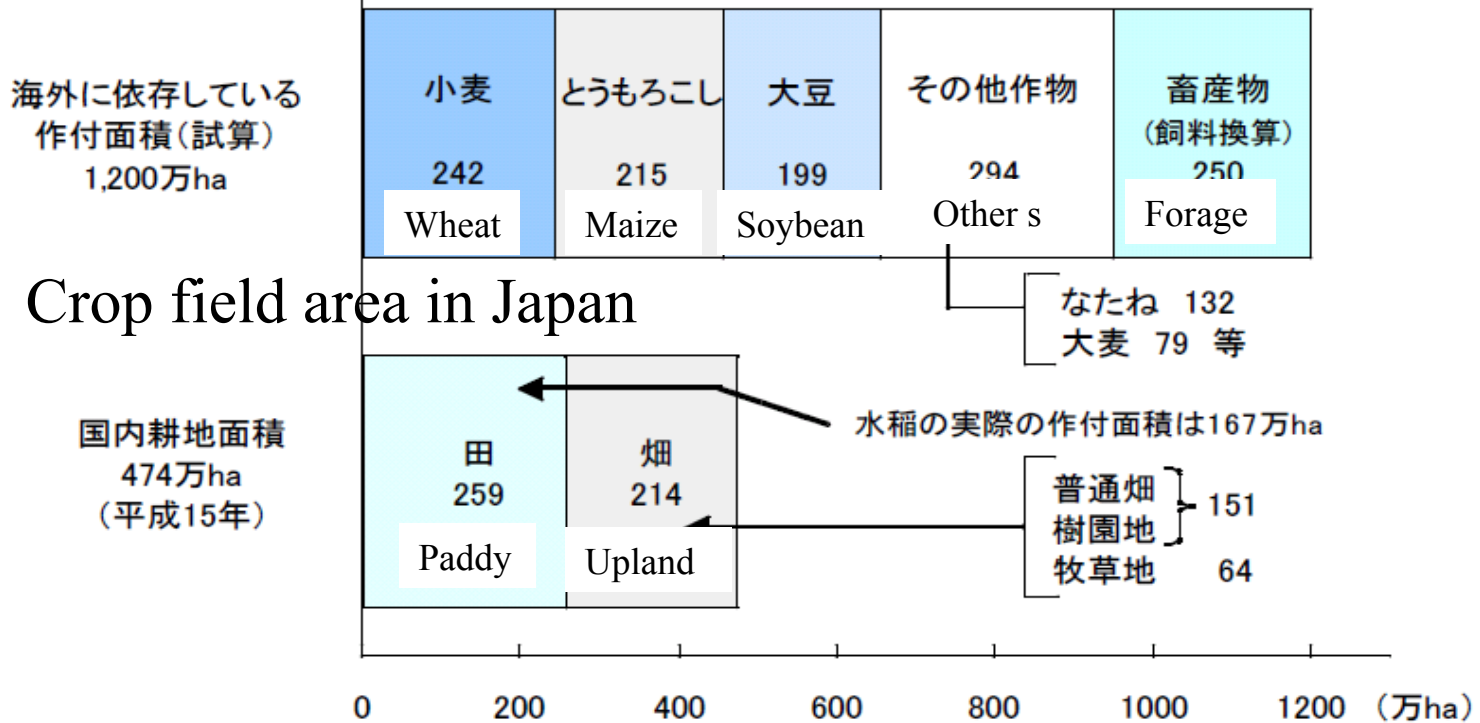
Arable lands area in Japan



影の日本列島

図31 主な輸入農産物の生産に必要な海外の作付面積（試算）

Crop field area depending on foreign countries

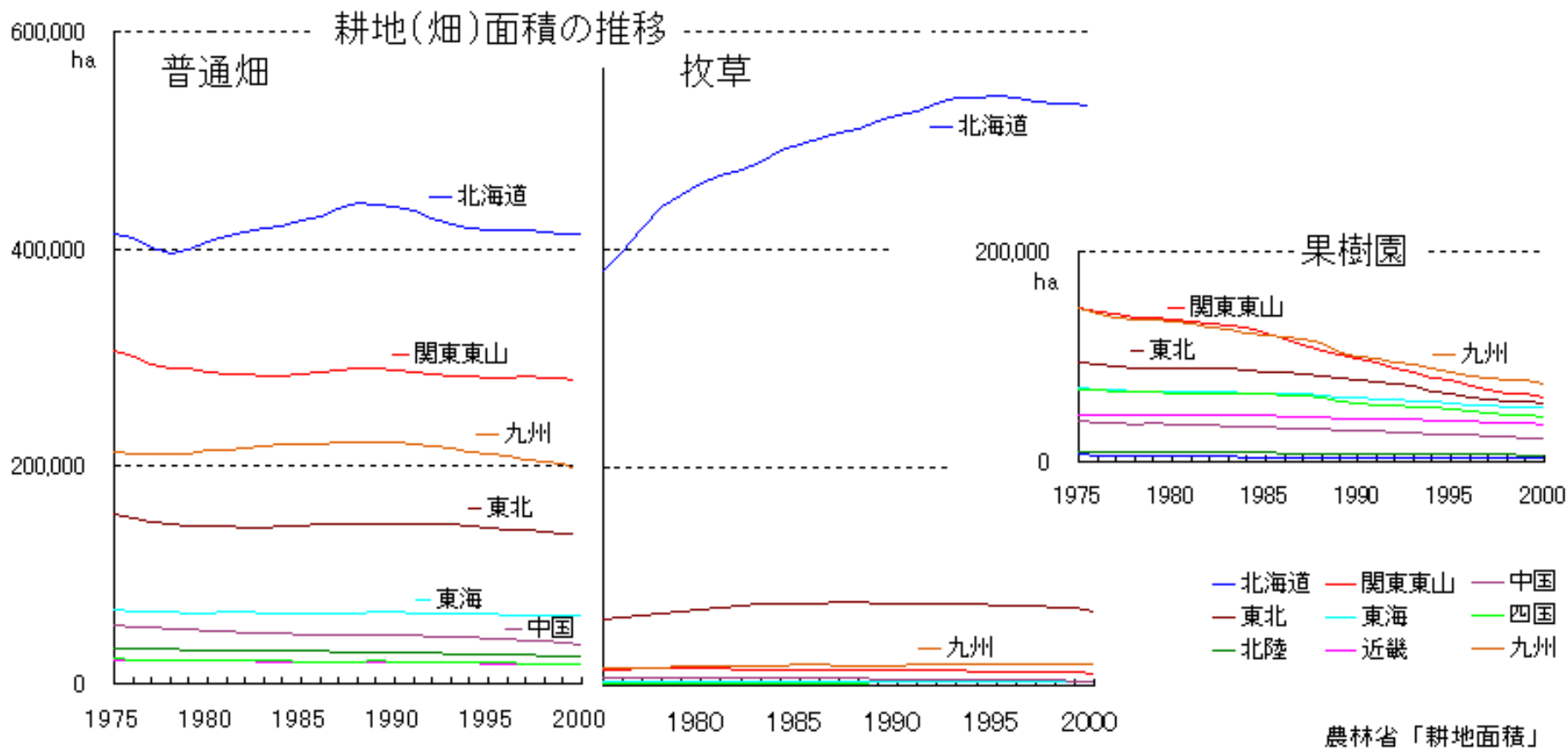


日本の農耕地面積の減少

Decrease of arable land area in Japan

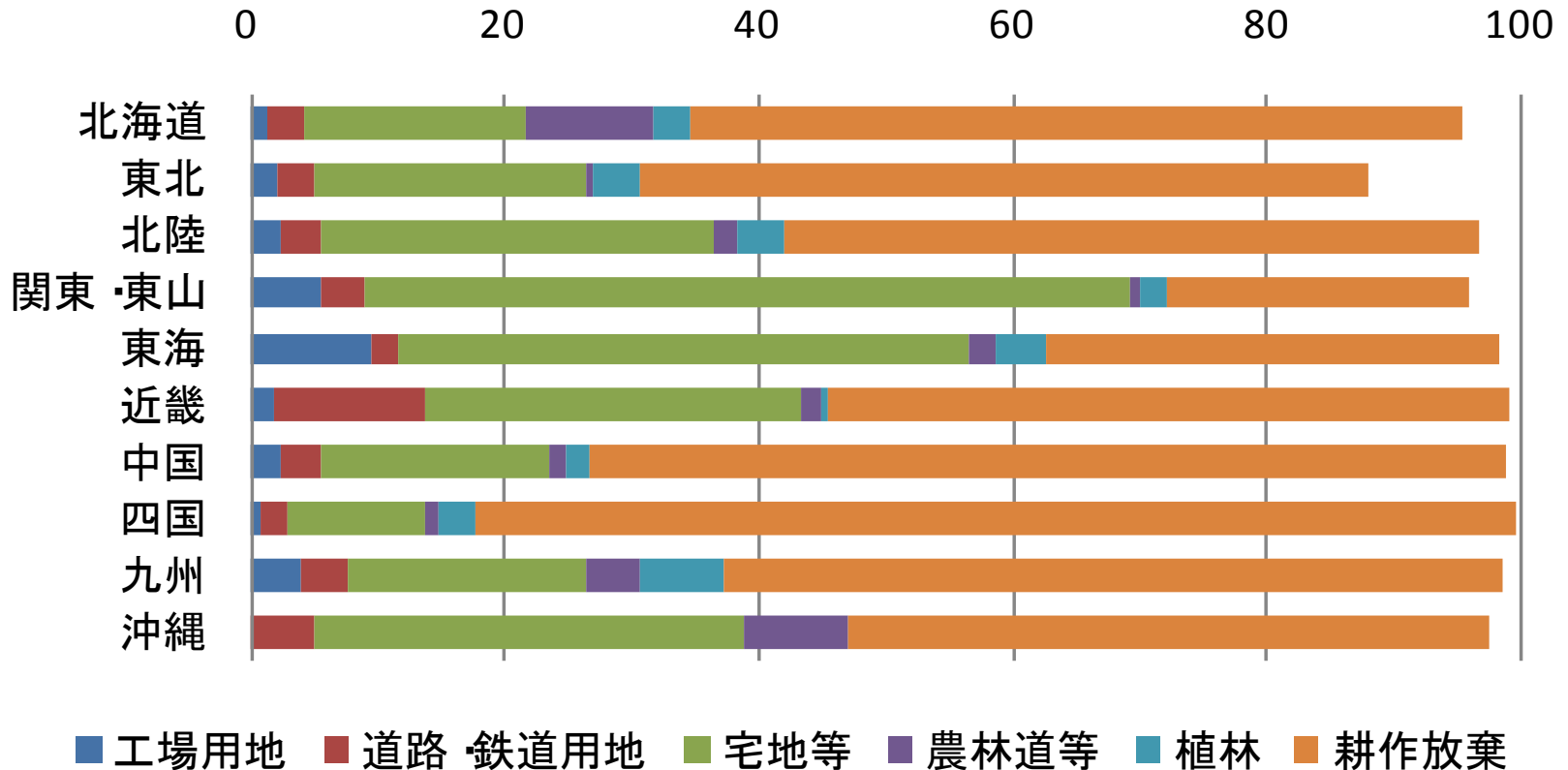
- 平成3年から21年にかけて、総耕地面積11%、水田11%、普通畑7.7%、樹園地32%、牧草地4.6%が減少し、総耕地面積は461万haとなった。
- 影の日本列島の耕地面積は1700万haであるから、食糧自給はますます困難になっている。

日本の畑地面積の推移



耕地壊廃の目的構成(平成20年)

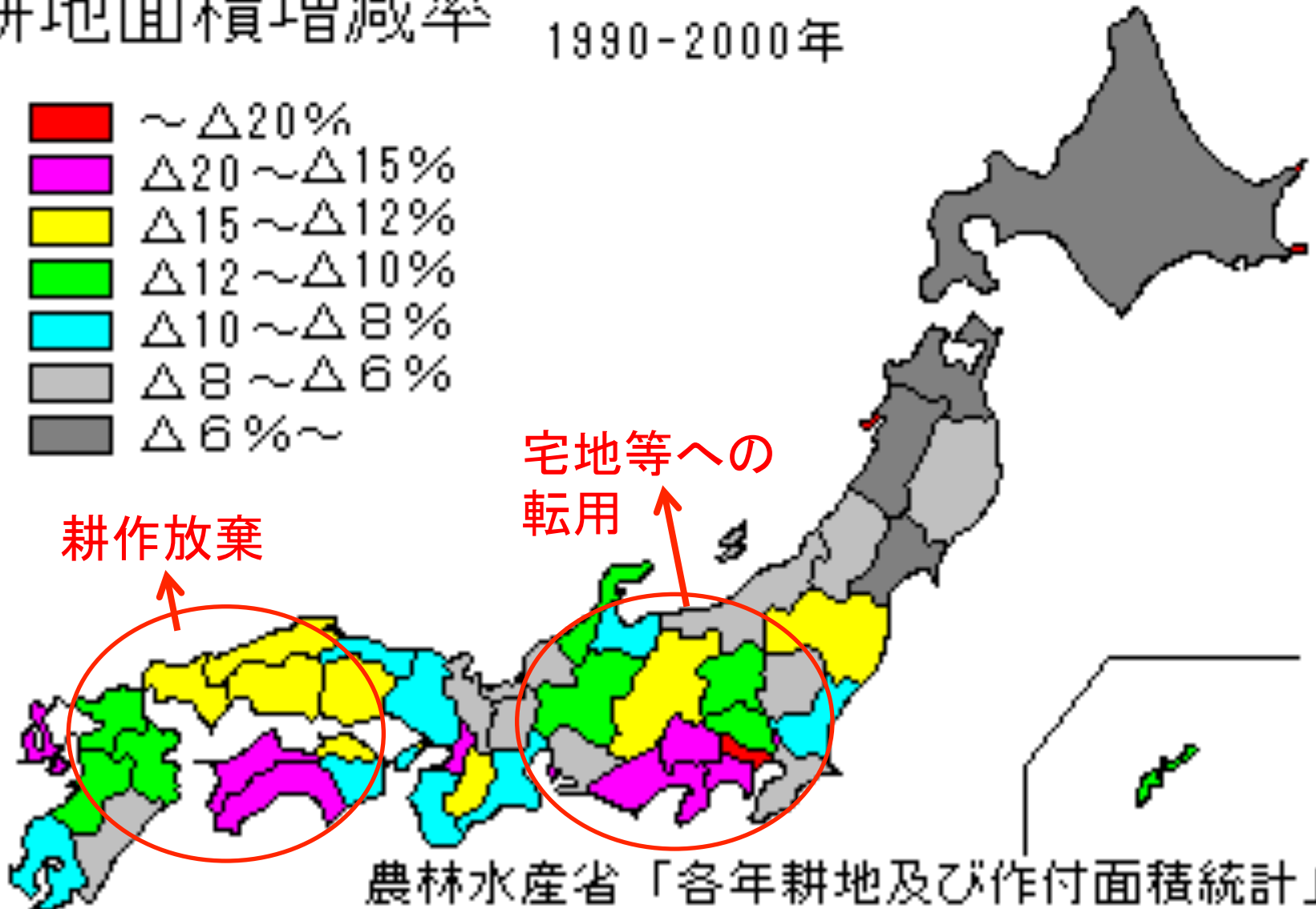
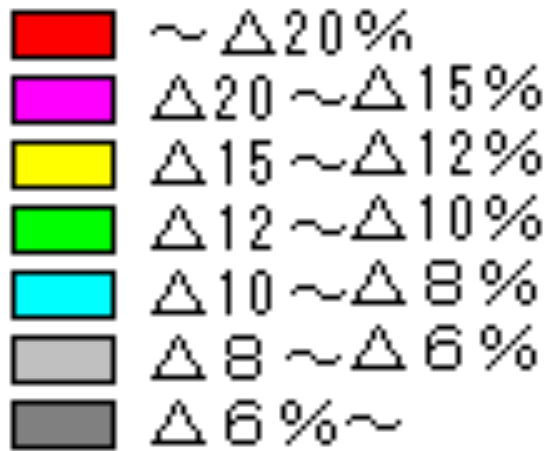
畑の人為的かい廃の要因(%)



耕地面積減少の原因

耕地面積増減率

1990-2000年



農林水産省「各年耕地及び作付面積統計」

TPPの導入

Trans-Pacific Partnership

環太平洋連携協定

- 農産物を含めた全ての品目の輸入自由化
- 農業に対する補助金の削減ないしカット
- 日本の農産物を輸出できる市場は非常に小さい
- 基幹作物は低価格な輸入農産物との競争にさらされる
- 実質的に日米の輸入自由化協定

TPP の経過

- P4 4か国で2006年5月に締結

シンガポール GDP 2765 億ドル 36位

ブルネイ GDP 170 億ドル 112位

ニュージーランド GDP 1698 億ドル 56位

チリ GDP 2682 億ドル 38位

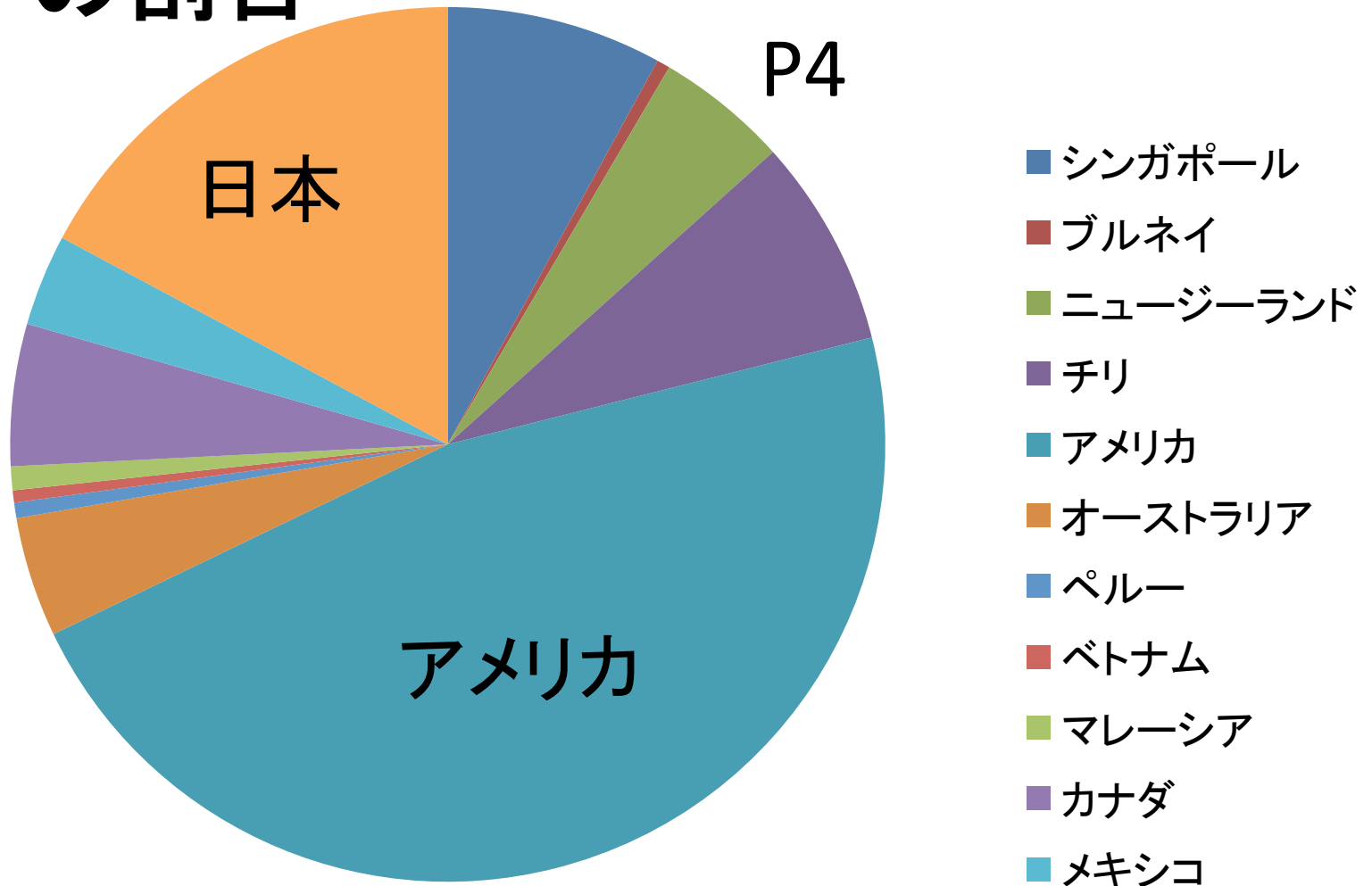
国内市場が小さく、輸出が主産業の国の間で
発足

2010年3月以降交渉に参加した国

- アメリカ GDP 16245 億ドル 1位
- オーストラリア GDP 1542 億ドル 12位
- ペルー GDP 199 億ドル 51位
- ベトナム GDP 156 億ドル 58位
- マレーシア GDP 305 億ドル 35位
- カナダ GDP 1821 億ドル 11位
- メキシコ GDP 1177 億ドル 14位
- 日本 GDP 5960 億ドル 3位

TPP構成国のGDP (2012)

GDPの割合



アメリカの狙いは日本の市場

対策

- 生産費の節減
- 肥料・農薬・エネルギー使用の節減
- 生産規模の拡大と効率化
- 安全・安心・高品質で輸入品に負けない作物を生産する。
- 6次産業化
- 消費者・消費者組織との直接のつながり。
- 生産現場からの情報発信（正確な情報提供）

消費者からの信頼

- 高品質でおいしい生産物
 - 農薬・化学肥料の削減
 - 環境汚染を起こさない栽培
 - 地力低下を起こさない栽培
- 生産の持続性・品質の持続性

6次産業化

- 加工・販売
- 産直・直売
- ファームイン
- ファームレストラン
- 観光農園
- 農業・加工体験

懸念されること

- **安全・安心**を宣伝することが、**自由貿易の障壁**とみなされること

例 遺伝子組み換え作物を排除できない

狂牛病 (BSE) 対策を厳しくできない

国内法よりもTPPの条文の方が優先される